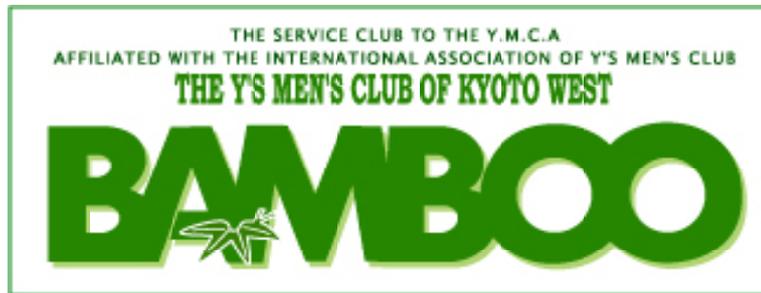




Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL(075)231-4388



11
NO. 345
2008年11月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 "Be the light of Hope" 「希望の灯となろう」
"Share with a smile" 「わかち合いは微笑を もって」
アジア会長 "Be the light of Hope" 「希望の灯となろう」
"Working together to serve better" 「よりよき奉仕のために共に働こう」
西日本区理事 "Enjoy Y's life with Consideration!" "思いやりを持ってワイズライフを！"
"Share with a smile" 「わかち合いは微笑を もって」

西日本区強調月間

public Relation Wellness

今月の聖句

なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。
(マタイによる福音書第6章28節)

第29代
クラブ
会長標語

「CHALLENGE」

「出来る出来る必ず出来る やる気があれば必ず出来る」

- ・会長 山下 太郎
- ・副会長 牧野万里子
- ・書記 島田博司・市橋清太郎
- ・会計 野田 泰伸

「Challenge」 —出来る出来る必ず出来る やる気があれば必ず出来る—



あれが私の成功の理由だ」と付け加え締めくくられています。何事も失敗を恐れてなかなか手を出さないでいると目標には近づけない事があります。失敗があるから次の成功があるといっても過言ではありません。用意周到にしているも人間のやることですから失敗はつきものです。しかしその後しっかり反省をし原因を見極める事で大きな前進が期待できます。ウエストクラブも来期30年の周年事業が控えており準備を整えていかなければならない時期が参りました。以前にも書きましたが30年が一つの節目になるそうです。一

あのNBAのマイケルジョーダンが「9000千本以上のシュートをミスした。300試合に負けた。ウィニングショットを26回はずした。生涯の中で何度も何度も失敗を繰り返してきた」と語ったそうです。そして必ず最後に「そして、そ

つの事業を30年間続ける事が非常に難しいと言われます。これを一つの大きな区切りとするならば新たなスタートを切る次期がいよいよ来期に迫ってきたわけです。ここは一つ失敗を恐れずメンバー全員が一丸となって取り組みましょう。やはり新人、中堅、ベテランがスクラムを組まないとならぬ新しいスタートが切れないのではないのでしょうか。失敗を恐れるわけではありませんが、何もしなくても30年はやって参ります、同じ30年を過ごすにも大いに盛り上がり皆が大笑いをしている姿を実現させたいものです。その為には全員が一丸となって目標に向かって邁進する事が大切な事だと思います。皆が意見を出し合いすばらしい30周年を迎えられますよう今期今一度皆さんと一緒にスクラムを組みたいと思います。頑丈なスクラムを組む為にはまだまだメンバー不足です、一人でも多くの方と30周年を盛り上げるためにも失敗を恐れずEMC活動にも取り組みましょう。30周年の場では大いなる笑顔とやりきった満足感を持って望みましょう！

9月在籍者

会員 23名
功労会員 2名
特別メネ 1名
合計 26名

例会 出席者

第一例会		第二例会	
メン	20名	メン	11名
メネット	1名	メネット	1名
コメント	0名	コメント	1名
ゲスト	0名	ゲスト	5名

出席率

96%
メイキャップ含む
前月出席率
修正なし

ニコニコ

第一例会 ¥4,000
第二例会 ¥ 0
累計 ¥48,550

ファンド

水なすファンド ¥26,220
コーヒーファンド ¥7,770
ラーメン・カレーファンド ¥2,000
シャンプーファンド ¥78.40
合計 ¥43,830

ウエスト&ウイング合同例会 ・部長公式訪問 日航プリンセス京都 10月2日(木) 河合久美子

10月2日(木)、ウエスト・ウイングの合同例会が開催されました。ウエストがウイングの例会にお邪魔する形で、日航プリンセス京都にて行われました。両クラブは「伯父と甥」の関係であるとのことですが、今までクラブ同士の接点がありません、合同例会なども無かったため、今回は大変珍しい？顔合わせの機会となったのでした。参加者はウエスト21名、ウイング38名でしたが、ウイングのメンバーは全員男性で、女性が多いウエストが「共学校」なら、あちら



はさしずめ「男子校」のようなイメージがあり、普段のウエストの例会と雰囲気違って緊張しましたが、ウイングの力強さやパワーが随所に感じられ、活発に活動されていることが良く分かりました。この日は同時に部長公式訪問でもあり、藤田京都部部長、高田EMC主査、松村メネット主査が来賓としてお見えでした。山下会長と今村会長による開会点鐘・会長挨拶、三役・委員長によるインフォメーション、ワンポイントYMCAと続き、ウエストの森田ワイズの食前感謝により会食となり、食後は、本日のメインプログラムである部長公式訪問となりました。



まず、松村メネット主査からは、例会や各種行事にメネットさんに是非参加して欲しい、というお話、続いて、高田EMC主査からは、京都部555を立ち上げたものの、あと98人で止まっていること、若いメンバーを増やしたいが、労働環境などの社会情勢を考えると難しく、子供達だけでなくもっと青年にも目を向けて、手を差し伸べるような活動の方向を目指してもよいのでは、というお話がありました。そして、藤田部長からは、部長主題の説明、今期京都部の柱となる事業の紹介や、京都部555に向けての取り組み、EMCについての考え方、西日本区における京都部の位置付けなどについての大変分かりやすいお話があり、また、客観的な資料や数字を用いてウエストとウイングを比較され、平均年齢がウエスト約53歳であるのに対してウイングが約47歳であること、Yサ事業参加率やYサ献金額の分野では、ウエストはもっと頑張らないと・・・、ということなどが分かりました。

さすが藤田部長、なかなか聞けない貴重なお話ばかりで、学ぶところの多い例会でした。ニコニコタイムでは、メンバー候補のゲストの方々から、入会に前向きなご発言をいただいたりして大いに盛り上がり、会長お2人の閉会点鐘にて合同例会は終了。2次会はホテルのラウンジで、アルコールも入って



から、入会に前向きなご発言をいただいたりして大いに盛り上がり、会長お2人の閉会点鐘にて合同例会は終了。2次会はホテルのラウンジで、アルコールも入って

(女性メンバーはウイング会長様の奢りで!)、交流のひとつを楽しませていただきました。親子など血縁関係の深いクラブ同士なら、合同例会の機会もあってよく知り合っていますが、このように、普段お付き合いの頻度の薄いクラブ同士の例会も、新たな発見や展開があり、新鮮で意義深いものであることが分かりました。ウイングクラブの皆様、素晴らしい例会をどうもありがとうございました。参加者メンバー20名+ゲスト1名

一泊例会

リトリートセンターにて
10月4・5日(土日)岩本敬子・桂厚子

発達障がい児サポートプログラムリーダーと例会



10/4(土)4時半より第一例会がリトリートセンターにて行われました。発達障がい児サポートプログラム(発達障がいのある子どもたちが、自然体験、

野外活動体験などを通して社会性を身につけ、他者との協調性を養い、様々な活動場面での適応性を高めるためのサポートをしている)リーダー6名とYMCAより中村主事の参加をいただきました。



プログラム参加の子供達がどのような環境状態・行動するかの説明があり、そして、具体的にサポートする側の接し方・考え方をクイズ形式で、3班に分かれて意見を出し、発表しあいました。私の周りにも、1~2名は、知り合いがいますが、どのように対応するかは、定かではありませんでした。発達障がいの子供達のキャンプに関しては、どこよりも早くYMCAが事業化し、親御さんからも喜ばれていると聞いています。プログラムリーダーは全部で15名程ですがそのうち6名もの参加があり、ワイズを初めて知った人もいたりして、リーダーたちは素直に私たちを知ろうと踏込んでもらえた事、又私達ワイズ側も、リーダー達の活躍を更に応援したいという気持ちにさせて頂いた例会でした。終了後は、一緒に、BBQで、親睦を深め大いに笑い、大いに語り、有意義な時間をすごせました。



リーダーに焼きそばを焼いてもらい、プロ並みの美味しさで感激でした。又、企画できたらいいな?と誰もが思ったのではないのでしょうか?

岩本敬子

リーダーたちの、話にも思わずのめりこんだ後バーベキューをみんなで食べて飲んで、中村主事はじめ、リーダー達に尊敬と親近感一杯感じました。その後野田ワイズに君子メットが用意してくれた珍味のおつまみや、飲み物が出て、少々アルコールで興奮したまま第1回目の30周年につ



いて話し合う事になりました。今日は、忌憚のない考えを、たとえ実現不可能でもいい、それぞれいいたい放題で聞きたいと思っておりました。一番に次期会長牧野ワイズが、次期の思いもこめて、[感謝と伝えよう次の世代へ、]と題して京都ホテルでのいい企画案を作成してこられました。それを土台にいろいろ話し合われました。前の西日本区大会、京都部大会をホストして、その充実感を味わった一人として、ホテルだけでなくホテル以外の場面で全く違うイメージも考えてみたかったのですが、同じやるならちょっと違ったウエストクラブの記念例会をしたいとの意見も出ました。しかし藤居ワイズの言われる楽な道に行くか、辛道イ道をとるかどちらかですね。と言う

再認識していただき、その資金を元に強いクラブ運営、活力ある委員会活動資金の援助にできればと思います。天気にも恵まれ、大勢の参加も頂き、作業もスムーズに進み昼ごろにはおおむね片付きました。昼食は運送やさんの隣の喫茶店が休みのため名神の桂パーキングエリアで頂き、1時半ごろにワークを終了しました。出席者(市橋、市村、桂、河合、嶋田、角谷、立山、中原、中村、藤居、星野、牧野、松本、山下) 松本から見たポテトワーク努力賞の2名発表します。星野ワイズ、河合ワイズ 来年のワークもがんばって下さい。

事ではもっともっと話し合いを重ねて行きたいと思

います！
2010年5月5日に記念例会をすることは決定しました！
次回全員参加で、やりましょう！ 桂厚子
参加者メンバー 12名+メネット1名+コメット1名



ポテトワーク 10月18日(土) 松本 忠正



今年は昨年よりも早く準備に取り掛かることができたせいかな昨年を約8%うまわるポテト1230個 カボチャ152個の実績をあげることができました。藤居ファンド委員長。市橋書記、お二人

ともご苦労さまでした。ワークの最中にもなにか安堵するような横顔をみたような気がしました。しかし欲を言えるものであればウエストの潜在能力はもっともっと高いところにあると思います。ポテトファンドの収益力を



再認識していただき、その資金を元に強いクラブ運営、活力ある委員会活動資金の援助にできればと思います。天気にも恵まれ、大勢の参加も頂き、作業もスムーズに進み昼ごろにはおおむね片付きました。昼食は運送やさんの隣の喫茶店が休みのため名神の桂パーキングエリアで頂き、1時半ごろにワークを終了しました。出席者(市橋、市村、桂、河合、嶋田、角谷、立山、中原、中村、藤居、星野、牧野、松本、山下) 松本から見たポテトワーク努力賞の2名発表します。星野ワイズ、河合ワイズ 来年のワークもがんばって下さい。



平安徳義会・ウエスト交流BBQ 10月12日(日) 野田泰伸

平安徳義会とウエストクラブの交流を深めることを目的として森田ワイズ宅でガーデンパーティーが開催されました。夕方からスタートの為、私達家族は少々早めに森田ワイズ宅に到着しましたが、庭園はすでにバーベキューの準備が整ってありました。また直子メネットは、食材の買出しから料理の仕込みもすべて1人でこなされたそうです。

平安徳義会からは木塚先生はじめ山下先生、大丸先生、新婚の岩城先生が到着され、まもなくバーベキューが始まりました。いろいろなお酒をふんだんに用意いただき酒好きの私にとっては嬉しいかぎりでした。先生方も園で会う



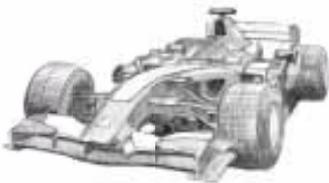
ときは別人のようで、お酒も進み、会話ははずみました。園ではお酒を飲めないらしくとても私では生活が出来ないと思います。園のことワイズメンズクラブのこと、お互いに知らないことを話できて、有意義なパーティーでした。ガーデンからリビングへ移動して夜が更けるほどに盛り上がりました。野田メネットはノンアルコールビールを持参しましたが、誘惑に負けて、結局私達は車を置いて帰りました。準備から翌日の片付けまで、森田ご夫妻には大変お世話になりました。ありがとうございました。

参加者：森田、森田メネット、山下、牧野、桂、岩本、野田、野田メネット、野田コメット



私の自慢コーナー 藤居一彦

僕は、車、バイク、飛行機や船等、モータースポーツも大好きです！今は誰でも知っている、エフワン！フォーミュラワンですね！自動車レースの最高峰で、世界中を全17戦程転戦します。まだ日本では本しか情報がない小学生の頃、毎月本を買ってワクワクしながら、世界を転戦しているF-1を見てました。走る映像なんて全く無く、たまに有る時は事故等、ニュースのほんの何十秒かでした。それでもワクワクして見てました。1976年と



1977年に、初めて富士スピードウェイでF-1が有り、高校生だった僕は新幹線で行き、嵐のような雨の中を泥だらけになって見てました。翌19



77年のレースでは、僕もその真横に居たのですが、観客席に車が飛び込み、観客の死亡事故があり、あえなく2年で日本のF-1は中止になりました。それから10年後の1987年、日本も好景気でフジテレビで全戦TV中継が始まり、僕にとっては夢の様な動くF-1が見れた感動は今でも忘れません！参加中のホンダが絶好調で、鈴鹿で初めてF-1が行われ、久々の本物の色、音、加速、日本のレースとのブレーキングポイントの余りの違いに唖然としました。それからがすごい人気で、プラチナチケットになり、抽選でハガキを500枚送っても無いような状況の中で、あらゆる手を尽くして2007年までの21年間、日本のレースは全て見に行きました。

でも今年の富士のレースは行きませんでしたので、それも途切れたのですが、その場に行かないと手に入らないレースの公式プログラムを、始めてF-1が日本に来た、1976年から全て持ってる人は中々居ないと思うのですが・・・僕の自慢といえばこれ位ですねえ（笑）



ストップ地球温暖化 市橋 清太郎

生ゴミ処理機についてレポート

先日生ゴミ処理機を購入しました。前期に京エコロジーセンターでゴミ問題を勉強した環境例会がきっかけでした。今やブームとも言えるCO2削減運動ですが、ゴミ問題もCO2削減に関わってきます。通常、資源ゴミ以外の家庭ゴミはゴミ焼却場で焼却されます。焼却は高温で行わないとダイオキシンの発生などが問題になるので、石油や燃焼ガスを使います。ゴミを多く出せば当然CO2もたくさん出るわけです。それを考えると量だけではなく、ゴミの質も重要な要因になります。当然水分の多い生ゴミを燃やすには大きな火力が必要なわけです。そこでそれを少しでも減らす為に生ゴミ処理機の登場です。家庭用のそれは4万~7万円くらいで売られています。ちょっと高いと思ったのですが、京都市が半額を助成してくれる制度があり、それを活用しました。購入したのは家内

設置型でカタログにはゴミ容量1/8に減量、音静か、脱臭率99%と書いてありました。実際使うと量はたしかに1/8以下でカラカラに乾燥しました（しかし運転中の排気のおいと温度が気になることです）。完了するまで1.5時間ほど攪拌と加熱を続けているので、その電気使用量を加味するとどれくらいCO2削減できているのか微妙なところですが、乾燥した生ゴミは有機肥料にリサイクルすることができます。焼却灰が音羽エコランド（悲しい事に子供のころによく遊んだ山の裏の谷です）に埋め立てられることを考えるとそれだけでもわずかながらエコかな？といったところです。



10月9日（木）役員会議事録

- 協議1 前回議事録承認の件 承認
- 協議2 11/27第二例会の件 30周年記念例会をどのように行うかメンバーの意見交換の例会とする。
- 報告1 議事録作成者指名の件 立山を指名。
- 報告2 京都部会報告に関する件
京都部会の会長会の中で反省会があり 進行に若干の問題があった。EMC討論会で2.3名からしか意見が出なかった。なぜ新選組がプロレスラーに負けたのか今でもわからない。
- 報告3 合同例会及び一泊例会報告、反省点に関する件

- ワイズメンから見たリーダー・リーダーから見たワイズメンと言った話の中で少しでもお互いが理解できた。とても良い話し合いの場が持てた。
- 報告4 ポテトファンドの件
注文数は昨年の数%増、10/18(土)8:00ポテトワーク12名参加予定、トラック2台・他車で配達。
- 報告5 11/1徳義会バザーと10/12職員意見交換会
ウエスト担当は昨年と同じお好み焼きとバザーの手伝い(当日責任者:立山) 10/12森田ワイズ宅で徳義会職員とパーベキューをしながら意見交換会を行う。
- 報告6 11/2ワイズデー、街頭募金の件
リトセンで意見交換を行ったリーダー達と担当して

いる軽度発達障害の子供達と一緒に街頭募金を行う。
リーダー達の活動を見ることによってより深く理解出来る。(当日責任者：牧野ワイズ)

報告7 11/16みやこふれあい祭りに関する件

昨年と同じく焼きトウモロコシを担当する。5~6名は参加をお願いしたい。今後バザー縮小しフリーマーケットに移行する。

報告8 30周年記念事業に関する件

一泊例会で話し合われたこと日程は2010/5/5後は色々な意見が出ているが不参加者もいたのでまだ決める段階でない。しかし、年内には意見を取りまとめ方向性を決めたい。

報告9 西山竹林再生ボランティアに関する件

9/27牧野・市橋両ワイズがワークに体験参加。他のメンバーにも順次体験してもらい30周年を機に新たな活動の一環としてどのような事が考えられるか意見が欲しい。

報告10 トライアングルキャンプに関する件

市村ワイズを窓口台湾と調整を行っている。20名以上の参加者を会長から声掛けをもらい実現する。

報告11 オータムフェスタ不参加の件

11月は休日の行事が多い事・みやこふれあい祭りと重なる事もありクラブとして今回は不参加とした。

報告12 委員会活動に関する件

今回は2委員会制にし10月まで活動してきたの反省と今後活かすために両委員長の意見を聞く。

報告13 クリスマス例会PTに関する件

メンバーを考え委員長を決める

報告14 次々期会長選出に関する件

次々期会長選出委員会を立ち上げる。(1月総会で次々期会長発表)

報告15 松本ワイズ次期京都部書記輩出に関する件

事後報告、松本ワイズを次期京都部書記に輩出。

報告16 その他

10/20EMC食事会を開催。後日場所・時間については桂ワイズよりメンバーに連絡。

他クラブ1 11月1日メイプルクラブ25周年記念例会

11/1ウエスティン都ホテル

他クラブ2 11月23日キャピタルクラブ25周年記念例会

11/23ウエスティン都ホテル

他クラブ3 11月8日大阪クラブ80周年記念例会

11/8スイスホテル南海大阪

他クラブ4 11月18日神戸西クラブ例会 神戸YMCA

YMCA1 11/3学園祭に関する件(内容まだ不明)

11/3三条YMCAで学園祭開催。(内容等については後日連絡。当日担当岩本ワイズ) 本日の出席者:

山下、牧野、市橋、中原、立山、野田、桂、岩本

メネット便り 立山 益子

なかなかY'sの時間と合わなくて、失礼しています。



例会のある木曜日は、午後はPTA

バレーボールの練習に行き、夜は地域の仲間とコーラスの練習をしています。コーラスは10月19日に「あなたにメロディを」(於 京都コンサートホール)に出演のため、只今猛練習中です。バレーボールもコーラスも、最初は、体は動かないし、声も出ないし、練習に行くのも面倒だったのですが、続けているうちに楽しくなりつつあります土曜・日曜は末っ子の野球の試合に付いていきます。試合にはなかなか勝てません。でも子どもたちのナイスプレイがでた時の一瞬の嬉しそうなる顔を見るだけでも幸せな気分になります。寂しいですが、12月で少年野球は卒団です。卒団式では夫婦前って、号泣するかも……。来年は、Y'sに参加できるかと思いません。どうぞよろしくをお願いします。



11月 スケジュール

1日 (土)	徳義会バザー	後報	平安徳義会
2日 (日)	ワイズデー 国際協力募金	後報	三条YMCA
3日 (月)	YMCA学園祭	後報	三条YMCA
6日 (木)	役員会	19:30	三条YMCA
16日 (日)	みやこ祭り リゼンオタムフェスタ	後報	後報
20日 (木)	第一委員会 第二委員会	19:00 19:30	三条YMCA
27日 (木)	第二例会	19:00	リガロヤルH

12月 スケジュール

4日 (木)	役員会	19:30	三条YMCA
11日 (木)	リーダーと食事 第一例会	19:00	後報
20日 (土)	クリスマス例会	19:30	ハリュー
後報	忘年会	後報	後報

聖句の解説

野の花から学ぶべきことは、「働きもせず、紡ぎもしない」ということです。この世で生きている限り、私達は、他人のためにも、良い行いに



励まなければなりません。しかし、私達は野の花と同様に、何の働きもせず、神様からいただける美しいものもあります。それは、神の国とそこに住むために必要な義の衣なのです。

YMCA NEWS

1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年についてYWCAと合同で祈りのひとときをもつべく計画しております。



とき 11月13日(木) 午後6時30分～9時

会場 京都YWCA (電話075-431-0351)

テーマ 「自由と平等に生まれて -神に祝福された人権-」

内戦続くミンダナオ島の平和構築について報告会
フィリピン・ミンダナオ島ムスリム自治区では長年続く内戦で住民が避難生活を送らざるをえない状況に加え、早ばつ、洪水が繰り返される中、貧困率63%とフィリピン国内平均34%を大きく上回る経済状況です。また、9.11以降、フィリピン政府軍とアメリカ軍のテロリスト掃討作戦の名の下に人々は苦しんできました。そんな状況下で活動を続けておられるデデットさんをお招きし、現地の活動報告を伺うとともにワークショップを交えながら私たちに出来る平和活動を創る活動について考えます。

講師 デデットさん

ムスリム自治区バシラン島で活動するNGOミンダナオ平和構築協会事務局長 参加費 500円(お茶菓子付)

2. リートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。自由参加型プログラムとして綱引き大会などリートセンターを使った楽しいプログラムを用意しております。



日時 11月16日(日) 午前11時(開会)～午後3時(閉会予定)

場所 京都YMCAリートセンター

入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料) 各クラブ、YMCA三条本館でチケット販売致しております。 駐車場無料
京都YMCA三条本館、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり〔有料予約制〕

3. 国際協力募金街頭募金にご参加を

11月2日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。平和を訴えていく一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。



日程 11月2日〔日〕集合 午前11時50分京都YMCA 国際理解セミナー (YMCAの国際協力について) 午後12時～午後12時30分

街頭募金 午後1時～午後3時 解散 午後4時30分

京都YMCA 三条本館

募金場所 三条河原町・三条大橋など市内約10ヶ所
雨天決行(警報の出る可能性のある実施については当日

午前10時に判断いたします。天候不順の場合は事務局にお問い合わせください。)

当日昼食を済ませてご参加ください。

4. スキーキャンプ受付会員優先

11月4日(火)～5日(水) 午前10時～午後6時 お電話にて受け付けます。電話(075)231-4388

上記に限りFAX・Eメールでも受け付けます。(24時間) FAX(075)251-0970

E-mail skicamp@kyotoymca.or.jp

11月6日(木)からは会員外の方の受付が開始されます。お電話のみの受け付けとなります。



5. ボランティアセミナーのご案内

1. ちょこっとボランティア 車いす介助の講習会
障がい者も高齢者も子どもも、だれもが地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかしそういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ、必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。今回、車いすの介助方法に焦点をあて、安全で適切な誘導介助の方法を教えていただきます。

講師 中井敬二氏 (日本自立生活センター アドバイザー・車いす仲間会 事務局)

日時 2008年11月21日(金) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA (三条柳馬場角)

参加費 お一人 300円 定員30名(先着順)



2. がん患者さんとそのご家族へ

第21回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2008年11月15日 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

チケットのお求め・お申込み・お問い合わせは

京都YMCA 三条本館 まで

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場角

電話075-231-4388

FAX(075)251-0970 E-mail Kyoto@ymcajapan.org

Happy Birthday

中村 豊・高山 納



Happy anniversary

山下 太郎・洋子
塚本 勝己・由美

